



Our commitment to diversity, inclusion and belonging

ダイバーシティとインクルージョンはノースランド・パワーのアイデンティティそしてその業務の基軸となるものです。弊社は様々な経歴や異なる能力を持つ人が尊重され重視されるインクルーシブな環境の構築に全世界で取り組んでいます。

皆が職務で最善を尽くすよう励まされ、人の相違が歓迎され、勤務が公正で皆が帰属感を持てるような真にインクルーシブな環境を構築するには絶え間ない取り組みや努力が必要となることを弊社は承知しています。これを理解することは段階的な道程となり、弊社は以下の課題に組織ぐるみで取り組んでいます。

- **従業員が安心して建設的な対話を行うことのできる信頼できる環境の構築**…これは、従業員が意義のある混み入った時には困難な対話を行える環境の擁護と奨励、また従業員が声を上げ遠慮なく発言することを保証するポジティブでインクルーシブな行動を模範とすることで実現してゆきます。
- **文化的能力によるインクルージョンの促進**…無意識のバイアスや習得されたバイアスを認識し抑制するためのマイクロアグレッション教育を含め従業員が振り返り学ぶことのできる教育の機会を提供することで実現してゆきます。
- **メリットと障壁が存在することの確認**…すべての従業員が自らのキャリアのポテンシャルを最大限発揮することができるよう自分達の行動を公平なレンズで振り返ることで実現してゆきます。
- **弊社のダイバーシティ、インクルージョンと帰属感の醸成の取り組みの継続的な実効性を測るプロセスを確立**…従業員の体験を把握する定性的指標を継続的に導入し、さらにインクルージョンとエンゲージメントの改善を追跡する数値基準を確立することでこれを実現してゆきます。
- **従業員の仕事そして彼らの価値観を認識**…成果主義で透明性の高い人材と報酬のプロセスを導入することでこれを実現してゆきます。
- **弊社のダイバーシティ、インクルージョンと帰属感を取締役会で共有**…弊社のダイバーシティとインクルージョンの進捗に対し重要度を引き上げ責任を強化するために取締役会に対し弊社の強みと環境改善の余地を周知することでこれを実現してゆきます。

これらの取り組みは、弊社がダイバーシティ、インクルージョンと帰属感に対するアプローチを加速させる際に具体的で思慮に富んだ行動を促すこととなります。

マイク・クローリー
社長兼最高経営責任者

ポーリン・アラムチャンダニ
最高財務責任者

デイビッド・ポーヴァル
洋上風力発電担当執行副社長

レイチェル・ステファンソン
最高人材活用責任者

ウェンディ・フランクス
最高戦略責任者兼水素事業部責任者

ミッシェル・シスレット
再生可能エネルギー担当執行副社長

ヨニ・フッシュマン
最高財務責任者兼持続可能性担当執行副社長

カルパン・マコーマック
熱・ユーティリティ担当執行副社長

Pierre-Emmanuel Frot
プロジェクト支援部門執行副社長